

# 「中之島アゴラ構想」の実現に向けた大阪大学からの提案について

## ■ 事業スキーム

大阪大学による中之島センター整備（整備費は募金活動により確保する予定）

## ■ コンセプト

大阪大学が有する中之島センターを改修、機能強化し、「大阪大学共創機構」のシンボルタワーとして、産学官民の連携により、文化・芸術・学術・技術の新たな交流・発信拠点となる“中之島アゴラ”の形成を推進する。

## ■ 拠点形成

- ◎ 世界に向けた社会的価値の創造…大阪大学中之島センターでの蓄積を活かした、さらなる社学連携の展開
- ◎ 中之島エリアのブランド化とシビックプライドの強化…国立国際美術館・市立科学館・(仮称)大阪新美術館の形成する“ミュージアムトライアングル”との連携・調和
- ◎ 後続するまちづくり計画への波及…中之島エリアにとどまらず、関西全体のまちづくり・産業創出に寄与

## ■ 新たな拠点イメージ

佐治敬三メモリアルホール

サロンスペース、会議室

### 産学共創拠点

共同研究室、コーディネータ室  
産学交流スペースなど

### 社学共創拠点

ミュージアム展示場、交流スペース、  
多目的室、講義室など

### アート拠点

多目的ホール、アートスタジオ  
多目的スペース、教室など

オープンスペース  
(交流の場)

10F ・ 大阪大学の新たな知とイノベーションを生み出す「知の協奏と共創」と呼ぶべき双方向の活動を発信する場

9F ・ 企業経営者の方々、同窓生など各方面で活躍する方々が寛ぎながら交流する社交の場

8F ・ 都心の強みを活かし、様々な企業に対して大阪大学の技術やシーズを発信しながら、大阪大学の教員等によるコーディネートにより、企業のソリューションにつなげていく

7F ・ 市民や企業のニーズをアンテナ機能として積極的に取り入れていく

6F ・ 懐徳堂、適塾から近い地の利を活かし、これらを活かした取組みを積極的に実施

5F ・ 都心の強みを活かし、府民市民が来やすく、一方通行ではない相互通行の社学連携を推進

4F ・ 大阪大学の知を活かしたアート拠点と新美術館など近隣芸術系諸機関や近隣自治体などとの社学共創的研究教育連携を推進

3F ・ 劇場・音楽堂・美術館の学芸員、キュレーターやそれらの来館者と連携することによる、新しい芸術の創出への期待

3F ・ 各種の芸術系プログラムを通じ現代アートや芸術を活用した高度なアート系ファシリテーター育成をおこない、関西のアート・芸術的潜在力向上に繋げる

2F ・ 市民のみなさんや企業の方々や学生、教職員が出会い、交流し、新たなイノベーションが生まれる場

1F